



関係各位

2017年3月30日
ささしまライブ24特定目的会社
豊田通商株式会社
大和ハウス工業株式会社
日本土地建物株式会社
オリックス株式会社
名鉄不動産株式会社

「グローバルゲート」 ささしまライブ24地区の新たなランドマークが竣工



提供：株式会社エスエス

ささしまライブ24特定目的会社が、ささしまライブ24地区内で建設を進めて参りました「グローバルゲート」が、2017年3月31日に竣工、4月よりオフィステナントの入居を開始する運びとなりましたので、お知らせいたします。

名古屋駅前が大きく様変わりする中、ささしまライブ24地区も「まちびらき」に向けて着々と完成に近づいています。グローバルゲートも、秋にはホテル、コンファレンス施設、商業施設（10月）の開業をもって全面開業の予定です。

ぜひ、都心にいながら自然を感じられる、新たなランドマーク「グローバルゲート」の今後にご期待下さい。

※なお、当リリースに記載の情報は予告なく変更となる場合がございます。予めご了承下さい。

<取材に関するお問い合わせ先>
グローバルゲート PR事務局：

[PR担当] 株式会社オレンジ・コミュニケーションズ 長橋（ながはし）
（名古屋市中区丸の内二丁目19番25号 MS桜通ビル2A）

TEL：052-990-6113 FAX：052-990-6114 MAIL：info@orange-com.jp



1、ささしまライブ24地区におけるグローバルゲートとは

◆ささしまライブ24とは

「ささしまライブ24」は、1999年度から名古屋市施行の土地区画整理事業としてスタートした、名古屋駅南に広がる広大な貨物駅跡地（約12.4ha）を再開発する大規模プロジェクトです。
産・官・学のコラボレーションにより国際歓迎・交流拠点としての機能が充実し、環境や防災にも配慮した未来指向の都市づくりが行われています。

ささしまライブ24 開発コンセプト

- 「国際歓迎・交流拠点」の形成を目指した賑わいのある複合型まちづくり
- 「交流」「環境」「防災」をキーワードとしたまちづくり
- 名古屋駅地区のビジネス支援と、国際交流の拠点を担う複数の機能を導入

- | | |
|-------------|-----------|
| ①宿泊・コンファレンス | ②商業・業務・文化 |
| ③公園・親水空間 | ④住宅 |



◆ささしまライブ24地区の中核施設グローバルゲート

グローバルゲートは、名古屋市が実施した「名古屋市ささしまライブ24地区開発提案競技」において、2008年1月に最優秀提案として選定され、ささしまライブ24地区における中核施設に位置付けられています。

同地区のコンセプトである「国際歓迎・交流拠点」の形成を目指した「賑わいのあるまちづくり」を実現するために、コンファレンス機能をもった質の高いホテルや、オフィス、商業施設などを整備します。

地域環境や都市防災に配慮した開発を行うことで、社会的使命を果たすことを目的としており、都市再生特別地区、民間都市再生事業計画、そして住宅・建築物省CO2先導事業の適用を受けています。

ささしまライブ24 (グローバルゲート近隣施設)			
①	THE ART GRACE スtringsホテル 名古屋	⑤	愛知大学 名古屋キャンパス (講義棟・厚生棟)
②	Zepp Nagoya	⑥	愛知大学 名古屋キャンパス (研究棟)
③	マーケットスクエア ささしま 109シネマズ名古屋	⑦	ロイヤルパークス ERささしま
④	JICA中部国際センター	⑧	中京テレビ放送





2、グローバルゲートについて

◆コンセプトと特長

国境や文化を超えてあらゆる人々が集う場所

グローバルゲートは、ワンフロア500坪超の無柱空間オフィス、名古屋初進出の株式会社プリンスホテルが運営する「名古屋プリンスホテル スカイトワー」、コンファレンス施設「名古屋コンベンションホール」、自然にふれあいながら、買い物や食事が楽しめる商業施設、大和ハウスグループの新拠点「大和ハウス名古屋ビル」、そして632台を収容できる地下駐車場から構成されます。

新たなビジネス、国際交流、賑わい、文化が生まれる次世代インテリジェンスビルとなるべく、未永く親しまれる魅力的な施設を目指します。

河川や自然を都心で感じる空間

白い縦格子による外装デザインが象徴的な2棟の建物と、低層に配した緑豊かな「自然」が特長です。中川運河から都心へと風を迎え入れる「風の通り道」のゲートとして、都市と自然が融合する空間を創出します。

南側沿道には、けやき並木を配し、低層棟屋上にはオフィスワーカーや施設来訪者のリフレッシュ空間となる屋上庭園・グリーンウォールを整備することで、緑化面積約4,700㎡（緑化率約27%）を確保しています。また、オフィス空間では、省エネシステムによりコスト削減と環境配慮を実現しており、建築環境総合性能評価システムCASBEE名古屋において、最高ランクのSランクとなっております。

高層階からは、名古屋駅や栄といった都心部、ベイエリアなど名古屋市を一望できるだけでなく、周縁には濃尾平野を流れる木曽三川、御嶽山、伊吹山などの山並み、足元には新しく整備される都市公園、中川運河（親水空間）など、都心にいながら河川や自然を感じることができるのも、グローバルゲートならではの眺望です。



グローバルゲート
南西側からのイメージパース



グローバルゲート南側 けやきストリートのイメージ



緑化技術と太陽光発電システムがハイブリットに構成された「グリーンウォール」。プランターユニットを平面的にずらし重ねることで印象的な空間を演出。プランターのすき間からは光と共に風が吹き抜ける、心地のよい通路です。

環境技術のシンボル グリーンウォールのイメージ

人とビジネスを守るための防災への取り組み

防災への取り組みとしては、大地震が発生した場合に備え、制振構造による高い耐震性を確保するとともに、電力供給に対しても本線と予備線の2回線受電を採用し、断線時には約48時間の運転が可能な非常用発電機と燃料を装備。さらにテナント用自家発電機設置スペースも確保することで入居テナントの事業継続性を高めます。加えて、災害時の一次避難場所や備蓄倉庫等を整備することで地域の防災機能向上にも貢献します。



3、施設について (1) 全体

◆全施設の概要／フロア構成

グローバルゲートは、オフィス、ホテル、コンファレンス施設からなる高層タワー（36階建て）と、大和ハウス名古屋ビル（17階建て）、それらを繋ぐ、低層棟（商業施設1階～4階と屋上庭園）からなる複合施設です。



① オフィス
最新のビジネス環境を提供する
オフィス。
(2017年4月入居開始)



**② 名古屋プリンスホテル
スカイタワー**
客室170室、レストラン、クラブラウンジ、フィットネス、ビジネスセンターなどが揃う。
(2017年秋開業予定)



③ 大和ハウス名古屋ビル
大和ハウスグループの新しい拠点。
(2017年6月開業予定)



④ 屋上庭園（低層棟）
緑化によるヒートアイランド対策へ
貢献。農園も整備。
(2017年10月開業予定)



⑤ 名古屋コンベンションホール
565㎡の多目的ホールと、大小21の会議室で構成。株主総会、講演会、企業セミナー、学術会議など様々な会議や展示会が開催可能。
(2017年秋開業予定)



⑥ 駐車場
オフィスとホテルそれぞれに車寄せを、地下からは各施設にアクセスできる専用エレベーターを設置。
(2017年5月運用開始予定)



⑦ 商業施設
コンセプトは「GREEN STYLE」。自然・健康・環境をテーマとした店舗構成により、都市型ライフスタイルを提案。
(2017年10月開業予定)

② 名古屋プリンスホテル スカイタワー
31F-36F

① オフィス
6F-29F

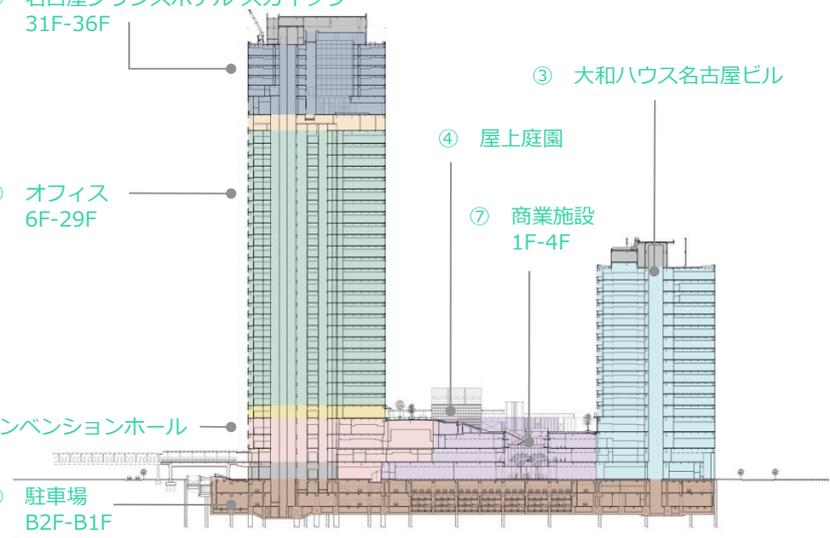
⑤ 名古屋コンベンションホール
2F-4F

⑥ 駐車場
B2F-B1F

③ 大和ハウス名古屋ビル

④ 屋上庭園

⑦ 商業施設
1F-4F



フロア構成

※本リリースの内容は2017年3月30日時点の情報です。パースは、すべてイメージです。

3、施設について (2) オフィス

◆快適なオフィス空間がビジネスをサポート



1階オフィスエントランスイメージ



豊かな開放感を備えた最先端オフィス空間のイメージ

約500坪の無柱空間

約30坪の小規模分割対応

天井高2,800mmを確保



6~17F 最大10分割まで対応
約30坪の小規模分割対応

18~29F 最大6分割まで対応
(約65坪~約119坪)

- ①アメニティーが充実したトイレ
 - 男子トイレ
 - 女子トイレ
- ②オープンカウンター型の給湯スペース
およびリフレッシュコーナー
- ③開放的なビラレスのコーナースペース
- ④水まわり設置可
- ⑤多目的トイレ設置可
- ⑥室外機設置スペース
- ⑦喫煙室設置可能範囲(8~13㎡)
※喫煙室はフロア1・2以上層の場合に限り設置可能です。
(1フロア層の場合は最大2ヶ所設置)
- ⑧高層専用エレベーター
- ⑨非常用エレベーター
- ⑩低層専用エレベーター

最先端のビルスペックと爽快な眺望が特長

多様なビジネスニーズに応える、高機能で快適なオフィスを6階~29階に整備します。

オフィスフロアは、基準階専有面積約514坪の無柱空間でありながら、小規模分割（最小約30坪/6~17階）にも対応し、自由で効率的なレイアウトが実現できます。さらに間仕切りを容易にするグリッド式システム天井によりパーティションの取付が容易に行えます。

窓には、断熱性に優れたLow-eガラスを採用しており、快適性を確保しています。また、上層階からは、北から東にかけて名古屋駅や栄といった都心部を、南にはベイエリアと市内を一望できます。

1階にはオフィスゾーン専用の車寄せを設置、地下駐車場と合わせて、自動車を使った業務をお考えの企業の利便性に貢献します。

◆セキュリティについて

非接触型ICカードリーダーによる侵入制限

エレベーター内とオフィスフロアの各出入り口に非接触型ICカードリーダーを設置することでセキュリティ対策を確保。フロアから最終退室が確認されると、エレベーターの不停止制御がかかり、連動して照明・空調も停止します。

24時間常駐管理

防災センターで24時間の常駐管理を行うことで万全のセキュリティと、入居される方の安心を確保し、快適なオフィス環境を提供します。また、随所に防犯カメラを設置し、人の出入りの多いエントランスホールやエレベーターの安全性を高めています。

3、施設について (3) 商業施設

◆コンセプトは「GREEN STYLE」

2017年10月いよいよ、グローバルゲートの商業施設がオープンします。「GREEN STYLE (グリーンスタイル)」をコンセプトに、都心部にありながら、自然と季節を身近に感じることがきる、これまでの名古屋にはない新たな魅力をグローバルゲートから発信します。

施設面積 約9,200㎡ (約2,700坪) となる商業ゾーンには、暮らしを彩るライフスタイル雑貨、こだわりのレストランやカフェ、生活を豊かにするサービス店舗など、個性的な店舗がオープンします。

大切な人と、ゆったりとした時間が楽しめる、自然あふれる空間に、ココロとカラダを心地よくする「モノ・コト・体験」を取り揃えています。



緑で覆われた商業施設の南側壁面イメージ

◆季節の移り変わりを感じる商業空間

商業ゾーン内にあるオープンエアプラザ (中庭空間) では、グローバルゲート南側沿道にある街路樹のけやきが、建物内に引き込まれるように配置されています。そのけやきが、商業ゾーンの屋上 (4階から5階部分に相当) に整備される、屋上庭園に向けて枝を広げることで、周辺環境と一体化した緑の空間を創出します。緑に囲まれた、季節を感じることが出来るグローバルゲートで心地よい時間を過ごしていただけます。

また、オープンエアプラザを中心として構成された店舗は、まるで路面店のようで、緑と行き交う人々で賑やかさを演出。オープンエアプラザと屋内の広場 (アトリウム) は、一体的な空間として利用することができ、さまざまなイベント等を開催する予定です。さらに屋上庭園には農園も整備し、自然を身近に感じて楽しむことができます。



オープンエアプラザのイメージ



農園も整備される屋上庭園のイメージ



アトリウムイメージ



3、施設について (4) 「名古屋プリンスホテル スカイトワー」

◆ 「空の浮きふね」をコンセプトに、 高層階からの眺望が楽しめる上質な空間を演出

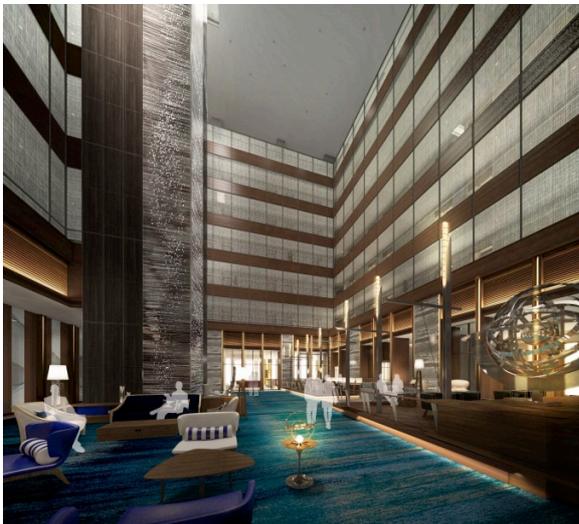
グローバルゲートの上層31階から36階には、名古屋初進出となる株式会社プリンスホテル運営の「名古屋プリンスホテル スカイトワー」が開業します。

ホテルは、全170室の客室のほか、レストラン、クラブラウンジ、フィットネス、ビジネスセンターなどを備えます。また、高層階に位置するホテルであることから、ホテルのコンセプトを「空の浮きふね」とし、非日常的で上質な空間を演出します。ホテル名称は、この特徴を表現する“スカイトワー”を付加し「名古屋プリンスホテル スカイトワー」とします。

グローバルゲートが目指す、国境や文化を超えてあらゆる人々が集う新たな場所として、プリンスホテルが長年培ってきた「おもてなし」の心で国内外からのさまざまなお客さまをお出迎えし、名古屋の新しい街づくり、地域社会の発展に貢献していきます。

DATA

所在地	名古屋市中村区平池町4丁目 (ささしまライブ24土地区画整理事業区域内)
名称	名古屋プリンスホテル スカイトワー
運営会社	株式会社プリンスホテル
開業日	2017年秋
フロア構成	グローバルゲート 31階～36階
延べ床面積	約12,400㎡
客室数	170室
付帯施設	レストラン、クラブラウンジ、フィットネス、ビジネスセンターなど



ロビーイメージ



客室イメージ



4、アクセスおよびロゴデザインについて

◆アクセスについて

広大な交通ネットワークが形成された名古屋駅

名古屋駅には新幹線、JR在来線、名鉄、近鉄、地下鉄、バスなど多様な交通機関が集中しているほか、中部国際空港（セントレア）にも電車一本で直行できます。さらにはリニア中央新幹線駅も計画されるなど、中部圏・国内三大都市圏・海外にまで広がる交通ネットワークを形成しています。

また、名古屋駅太閤口（新幹線口）と、ささしまライブ24地区を結ぶ都市計画道路の開通を予定しており、車の移動がより便利になります。加えて、名古屋駅東側に広がる地下街から、ささしまライブ24地区への歩行アクセスを向上させるための地下空間の計画が進行中。一部にはムービングウォークが設けられ、快適かつ安全・スムーズな移動が実現する予定です。



ささしまライブ駅と建物は歩行者デッキで直結

グローバルゲートは、あおなみ線「ささしまライブ駅」と歩行者デッキで直結しているため、天候を気にせず移動できます。また名古屋駅からは、あおなみ線利用で約3分、車利用で約3分、そして徒歩で約12分と、軽快なアクセシビリティが得られます。

名古屋駅からのアクセス	中部国際空港・セントレアへのアクセス
あおなみ線利用 JR「名古屋」駅から 3分	空港特急「ミュースカイ」利用 「名鉄名古屋」駅から 28分
JR「名古屋」駅 広小路口から徒歩 12分	タクシー・車を利用 グローバルゲートから 40分



ささしまライブ駅から繋がる歩行者デッキの全景イメージ

◆施設のテーマを表現したシンボルマークとロゴタイプ

・シンボルマーク



・ロゴタイプ

GLOBAL GATE

4つの基本コンセプト

- ① 環境 施設名にある「ゲート」をシンプルなラインでかたどることで、周辺環境との調和を表現。
- ② 交流 土地に関わる「人、運河、風」の3要素がゲートに流れ込む様子を、3本のラインで表現。
- ③ 楽しさ デザインに遊びをもたせた遊具のようなフォルムで、商業施設の楽しさを表現。
- ④ 永続性 デザインのシンプルさと親しみやすさで、施設としての永続性を表現。

※本シンボルマークは、商標登録出願中です。（ロゴタイプは商標登録済み）



5、参考資料

◆グローバルゲートの概要

名称	グローバルゲート (GLOBAL GATE)	
所在地	名古屋市中村区平池町4丁目 (ささしまライブ24土地区画整理事業区域内)	
事業主	ささしまライブ24特定目的会社 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;"> 豊田通商株式会社 大和ハウス工業株式会社 日本土地建物株式会社 オリックス株式会社 名鉄不動産株式会社 </div>	
施設用途	オフィス ホテル コンファレンス施設 商業施設 駐車場	
竣工	2017年3月31日	
開業	2017年4月 オフィス 2017年6月 大和ハウス名古屋ビル 2017年秋 名古屋プリンスホテル スカイツワー、名古屋コンベンションホール (詳細は後日別途公表) 2017年10月 商業施設	
敷地面積	約17,200㎡ (約5,200坪)	
建築面積	約11,300㎡ (約3,400坪)	
延床面積	約157,500㎡ (約47,600坪)	
容積対象床面積	約131,500㎡ (約39,700坪)	
容積率	761.70% (都市再生特別地区による容積率割増)	
地域・地区	商業地域、防火地域、駐車場整備地区、 特定都市再生緊急整備地域	
構造	鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造	
階数高さ	高層タワー 大和ハウス名古屋ビル 低層棟 (商業施設) 地下2階	地上36階建/約170m 地上17階建/約90m 地上4階建/約30m
駐車場	632台	
駐輪場	自転車 261台 ミニバイク 12台	
設計・施工	株式会社竹中工務店	